覚えておきたい情報セキュリティ&ネットワークのキホン（第22回）

ゼロトラストとは？VPNとの違いや導入のポイントについて解説

2022.09.28

コロナ禍の影響でテレワーク・リモートワークが普及し、さまざまな場所から社内外のネットワークにアクセスする機会が増えました。その一方で、サイバー攻撃の脅威はとどまることなく、不正アクセスやウイルス感染などがたびたびニュースになっています。

サイバー攻撃が巧妙化する昨今、情報セキュリティ分野では、「すべての通信を信頼しないこと」を前提として脅威を防ぐゼロトラスト（Zero Trust）という考え方が広まっています。今回は、ゼロトラストの基礎知識や企業が導入するときのポイントなどについてお伝えします。

目次

ゼロトラストとは

ゼロトラストを直訳すると「信用がない」という意味になりますが、IT用語として使われる「ゼロトラスト」は、すべてのアクセスを「信用しない」という前提で対策を講じる情報セキュリティの考え方です。ゼロトラストは、2010年にアメリカの企業が提唱した、すべてのアクセスに認証・認可を行うという、性悪説を前提としたコンセプトに基づいています。

ゼロトラスト以前の情報セキュリティ対策は「境界型セキュリティ」

従来の情報セキュリティ対策は、「社内のネットワークは安全＝信用できるが、外部ネットワークは危険」という考えのもと、社内ネットワークと外部ネットワークの境界で対策を行うものでした。しかし、対策をすり抜けて社内ネットワークに侵入された場合は、対応できないというデメリットがあります。

そこで、社内ネットワーク・外部ネットワークの境界という考え方ではなく、全アクセスに対して情報セキュリティ対策を講じることで、仮に社内ネットワークに侵入されても防御が可能という考え方が用いられるようになりました。

ゼロトラストネットワークが注目される理由… 続きを読む